

子育て支援

**問** 人口減少社会を迎え、子育ての環境を整え、女性の社会進出を応援していくことは市の中心施策となっている。待機児童は解消される見込みか。

**答** 入所申込者が増加する傾向にあるが、次年度は民間認可保育園、小規模保育施設の開園により、150人程度定員が増加する。施設も120%受け入れられる定員弾力化を実施して解消に努めていく。本市の保育需要のピークは平成29年度、しばらくは横ばい状態と見ている。

袋井宿開設四〇〇年祭

**問** 袋井宿開設四〇〇年祭は多くの市民が参加し賑わった。今後の事業の継続についてどのように考えているか。会場となったメモリアル施設の今後の整備計画はどうか。

**答** 市民の一体感、盛り上がりをまっすぐのりにつなげていくためにどのようなことができるか、市民実行委員会の皆さまとも検討していきたい。施設整備については、国の登録有形文化財になった中村洋裁学院とも一体感のある整備を考えていきたい。



多くの人で賑わった「袋井宿開設四〇〇年記念祭」

浅羽南部地域の振興

**問** 浅羽海岸の防潮堤建設が進められているが、「幸浦の丘プロジェクト」における今後の利活用は。

**答** 防潮堤が完成すれば地域や市にとって相当の財産となる。財源確保のための収益的事業を含め、様々な観点からより深く先を見ながら利活用を検討していきたい。



利活用が検討されている「袋井幸浦の丘プロジェクト」

その他の質問項目

- ・ 放課後児童クラブ、6年生入所実現の見直し。
- ・ 当市の農産品の市場調査やブランド化、インターネット販売などへの取り組みは。
- ・ 農産品の市内での販売促進の取り組みは。
- ・ 浅羽佐喜太郎公を縁としたベトナムとの交流は。

傍聴のご案内

本会議や常任委員会、特別委員会などの会議は公開されており、どなたでも傍聴することができます。

事前申込みは必要ありませんので、会議当日、市役所5階の議会事務局で受付を行い、傍聴席にお入りください。

なお、進行により予定を変更する場合がありますので、あらかじめ議会事務局へお問い合わせください。